

令和6年度 第4回 長崎市行政改革審議会 議事録

日時：令和7年2月17日（月）10:30～12:00

場所：長崎市役所 15 階中会議室

議題：

- (1)提言書の確認
- (2)次期行政経営プランの資料内容について
- (3)使用料・手数料の見直しについて

(1)提言書の確認

意見なし。

(2)次期行政経営プランの資料内容について

- ・「資料から、DX と業務効率化が同列になっているが、DX は他と並ぶようなものではない。組織全体を変革する中心的な価値として考えるべき。」「まずは人づくり、意識改革が一番大事。DX も肝になる部分。もう少しわかりやすい説明をしてほしい。」との意見があった。
- ・事務局は、職員の意識改革や全体に係る DX の進め方についてはしっかりと対応していきたい旨回答した。
- ・「哲学としての DX と、手法としての DX が曖昧。理念と具体的な手法を明確に区分する必要性がある。」との意見があった。
- ・事務局は、実施計画に載せている取組みは手法が多いこと、理念と手法について意識して取組みを進めていく旨回答した。
- ・実施計画に記載の「民間企業からの外部人材確保・人事交流の促進」について、その結果の分析はどのように行うのか。との意見があった。
- ・事務局は、学んだ内容についてしっかりとフィードバックできるようにする旨回答した。

(3)使用料・手数料の見直しについて

- ・「公共施設の統廃合や民間活用ができない残りの施設について使用料の見直しを行うなど、公共施設マネジメントも並行して進めてほしい。」「改定に関して、市民への丁寧な説明をお願いしたい。」「統廃合は特に、パブリックコメントなど市民の声を聴取するステップを取り入れるべき」との意見があった。
- ・「定期的な見直しが5年となっているが、足元の人件費が上昇している中、5年が適切かどうか。」という意見があった。
- ・「使用料が上がると反対の意見も出ると思うが、一方で、30 年見直しを行っていないことも事実。また、他都市と比べると安い。長崎にいと安い感覚がないので、他都市と比較し、安価であることなどを積極的に PR すべきである。」との意見があった。
- ・「施設の設置の経過もあるので、使用料値上げ時には原点を調査し、市民感情を考慮すべき。」との意見があった。